

令和3年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉ポートアリーナ
条例上の設置目的	スポーツの振興及び文化の向上を図るため。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	トップスポーツのホームゲーム開催や競技スポーツの国際大会・全国大会の開催や、市民総体等の市民レベルの大会の開催の他、障がい者スポーツ施策の展開における拠点等、市スポーツ施策の中心的役割を果たす。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	市スポーツ施策と一体となり、東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前キャンプ受入れや障がい者スポーツ大会の受入れ、更には市内他施設において需要の吸収が困難な市民レベルの大会等の受入れを中心に行う。
制度導入により見込まれる効果	本施設は、国際的・全国的なトップスポーツのイベントや各種文化イベントの開催が可能な高水準の設備を備えた集客施設であるが、今後、東京オリンピック・パラリンピックに向けた日本代表チームの事前練習会場及び強化拠点施設として想定されていることや、障がい者スポーツ施策の更なる推進や他施設では吸収が困難な市民総体等の市民レベルの大会の優先的な受入れといった、市スポーツ施策の展開により、施設の効用を発揮することが大幅に制限されることで、収益性が低下することが予想される。そのような状況下で、本施設の提供する市民サービスを低下させることなく、安定的、継続的な運営を行うとともに、市スポーツ施策と一体となった柔軟かつ弾力的な管理運営を期待する。
成果指標※	① 施設利用者数 ② スポーツ教室開催数 ③ 協会が独自で利用要請していく全国・関東等の大規模イベントの開催数
数値目標※	① 250,000人／年 以上 ② 20教室／年 以上 ③ 3大会／年 以上
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	公益財団法人 千葉市スポーツ協会
構成団体 (共同事業体の場合)	
主たる事業所の所在地 (代表団体)	千葉市中央区問屋町1番20号
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日(3年)
選定方法	非公募
非公募理由	今後予定されている大規模改修に向けて、施設のあり方について再検討するため。
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和3年度実績	達成率※
施設利用者数	260,000人(250,000人)	150,444人	57.9%(60.2%)
教室開催数	25教室(20教室)	20教室	80.0%(100.0%)
協会が独自で利用要請していく全国・関東等の大規模イベントの開催数	3大会	13大会	433.3%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指標	令和3年度実績

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	令和3年度	【参考】 令和2年度	計画実績差異・要因分析			
			差異		主な要因	
指定管理料	実績	178,650	188,279	実績－計画	0	
	計画	178,650	183,331	計画－提案	0	
	提案	178,650	193,107			
利用料金収入	実績	83,042	30,712	実績－計画	△ 712	
	計画	83,754	85,706	計画－提案	0	
	提案	83,754	84,281			
その他収入	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
合計	実績	261,692	218,991	実績－計画	△ 712	
	計画	262,404	269,037	計画－提案	0	
	提案	262,404	277,388			

イ 支出

(単位：千円)

費目	令和3年度	【参考】 令和2年度	計画実績差異・要因分析		
			差異		主な要因
人件費	実績	65,814	63,047	実績－計画	△ 789
	計画	66,603	71,366	計画－提案	0
	提案	66,603	68,428		
事務費・管理費	実績	197,223	57,929	実績－計画	1,422
	計画	195,801	80,000	計画－提案	0
	提案	195,801	91,289		
委託費	実績	0		実績－計画	0
	計画	0		計画－提案	0
	提案	0			
その他事業費	実績	0		実績－計画	0
	計画	0		計画－提案	0
	提案	0			
間接費	実績	0		実績－計画	0
	計画	0		計画－提案	0
	提案	0			
合計	実績	263,037	120,976	実績－計画	633
	計画	262,404	151,366	計画－提案	0
	提案	262,404	159,717		

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。

「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費目	令和3年度	【参考】 令和2年度
自主事業収入	実績 2,650	1,469
その他収入	実績 0	0
合計	実績 2,650	1,469

イ 支出

(単位：千円)

費目	令和3年度	【参考】 令和2年度
人件費	実績 403	399
事務費	実績 239	84
管理費	実績 59	62
委託費	実績	
使用料	実績	
事業費	実績 2,319	1,087
利用料金	実績 1,014	564
その他事業費	実績	
間接費	実績	
合計	実績 4,034	2,196

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和3年度	【参考】令和2年度
必須業務	収入合計	261,692	285,661
	支出合計	263,037	283,898
	収支	△ 1,345	10,482
自主事業	収入合計	2,650	4,426
	支出合計	4,034	4,727
	収支	△ 1,384	△ 61
総収入		264,342	290,954
総支出		267,071	263,229
収支		△ 2,729	27,725
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績 (成果指標の目標達成状況)

評価項目	市の評価	特記事項
施設利用者数	D	利用者数 150,444人 市設定目標の60.2%
スポーツ教室開催数	C	20教室 市設定目標の100%
協会が独自で利用要請していく全国・関東等の大規模イベントの開催数	A	13大会 指定管理者設定目標の433.3%

※コロナによる影響については、「7総括 (2) 市による評価」で考慮して評価する。

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
 A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。)
 B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満 (ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。)
 C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
 D：成果指標が市設定の数値目標の60%以上85%未満
 E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

※コロナによる影響については、「7総括 (2) 市による評価」で考慮して評価する。

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
 A：選定時の提案額から10%以上の削減
 B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
 C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
 (D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし)
 -：対象外 (市の指定管理料支出がない。)

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
1 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	市民の平等利用の確保 関係法令等の遵守 リスク管理・緊急時対応	B	C	
2 施設管理能力				
(1) 人的組織体制の充実	管理運営の執行体制 必要な専門職員の配置 従業員の能力向上	B	C	
(2) 施設の維持管理業務	施設の保守管理 設備・備品の管理・清掃・警備等	B	B	法定点検とは別に施設の老朽化がみられる箇所等で指定管理者にて独自の検査を行い、施設の安全な運用に寄与している。
3 施設の効用の発揮				
(1) 幅広い施設利用の確保	開館時間・休館日 利用料金設定・減免 利用促進の方策	B	B	独自の減免制度やイベント誘致活動の実施
(2) 利用者サービスの充実	利用者への支援 利用者意見聴取・自己モニタリング	B	C	
(3) 施設における事業の実施	施設の事業の効果的な実施 自主事業の効果的な実施	B	C	
4 その他				
	市内業者の育成 市内雇用への配慮 障害者雇用の確保 施設職員の雇用の安定化への配慮	C	C	

【評価の内容】

- A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。
 D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。
 E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
年間利用者数に比して、アンケートの回答者数が十分とは言えないことから、様々な競技種別や利用形態の利用者からより多くの回答が得られるよう、アンケートの実施方法を工夫された。	R2	施設全般の利用者に利用施設毎（メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室1・2、更衣室、シャワー室）、新型コロナウイルス感染予防対策、アルティアリー千葉に関するアンケートを行った。実施回数は1回であったが、1回当たりの実施期間及び回答数は前年度比1.5倍となる47日間で238件のアンケートを行った。
当施設がパラスポーツの会場として利用されていることを周知するため、メディア露出等の機会を捉え、より効果的な広報に努められた。		主催者から了承の得られた大会等については、千葉市市政だより、協会ホームページ、情報誌（みんなのスポーツちば、パラスポーツコンシェルジュ通信）、チラシの配布等により、参加者の募集を含む周知を行った。

6 ユーザーニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	施設利用者に対し、アンケート用紙を配布
	回答者数	238件
	質問項目	下記のとおり
結果	<p>令和3年12月16日（木）～令和4年1月31日（月）</p> <p>○回答者の属性</p> <p>【性別】 男性：67%、女性33%</p> <p>【年齢】 10代 26%、20代 21%、30代 14%、40代 18%、50代 9%、60代以上 12%</p> <p>【居住地】 千葉市内 74% 千葉市外 26%</p> <p>【利用時間】 9時から13時 27% 13時から17時 29% 17時から21時 34% 9時から17時 4% 13時から21時 4% 9時から21時 2%</p> <p>【利用頻度】 毎週 27% 2週に1回 13% 月に1回 24% 3か月に1回 12% 半年に1回 5% 年に1回 3% 初めて 10% その他 6%</p> <p>【利用目的】 健康維持のため 24%、ダイエット 5%、体育授業・学校行事 1%、競技力・体力向上66% その他 2% 会社の親睦会 1% リハビリ 1%</p> <p>【交通手段】 徒歩 16%、自転車 18%、オートバイ 5%、自動車 43%、バス1%、電車17%</p> <p>○施設（ポートアリーナ全般）について</p> <p>【館内の明るさについて】 非常に良い 38% まあまあ良い 35% 普通 20% やや暗い 6% 暗い 0%</p> <p>【館内の温度について】 快適 30% まあまあ快適 29% 普通 31% やや不快 6% 不快 3%</p> <p>【館内の清潔感について】 非常にきれい 43% まあまあきれい 38% 普通 16% やや汚い 3% 大変汚い 0%</p> <p>【スタッフの対応】 非常に良い47%、まあまあ良い32%、普通19%、やや悪い2%、非常に悪い0%</p> <p>【感染予防対策】 十分対策が取られている54%、まあまあ対策が取られている44%、不十分だと思う2%</p> <p>【施設全体の満足度】 非常に高い 36% まあまあ高い 39% 普通 24% やや低い 0% 低い 1%</p> <p>【施設の継続利用について】 今後も利用したい 99% 利用しない 1%</p>	

(2) 市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
トレーニング室に仕切りを設置して欲しい。	マシンの間に仕切り板を設置し対応した。
シャワー室が使用禁止になっているが再開して欲しい。	市及び指定管理者にて検査を行い異常が解消したため使用を再開いたしました。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	B	所見	<p>本年度も引き続きナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設（車いすバスケットボール）の指定を受け、NTC日本代表車いすバスケットボール合宿や、ジャパンパラ車いすラグビー競技大会、関東ボッチャ選手権大会等の大会運営に協力し、バラスポーツ施設としての効用を発揮した施設運営に努めた。</p> <p>また、「見るスポーツ」としては、プロスポーツ（千葉ジェッツ・アルティエリ千葉）の公式戦や国際大会（アジアバレーボール選手権大会）が開催され、主催者の大会運営に協力した。</p> <p>なお、施設運営にあたっては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に伴う対策を適切に実施し、安心・安全に努めた。</p>
----------	---	----	--

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	<p>感染対策等がある程度確立されてきたことにより、前年度に比べ大会やイベント開催数が増え、利用者数は増加した。一方、まん延防止措置の適用により、時短営業等の影響があったため、利用者数、教室等の実施数については指定管理者が設定した目標を下回る結果となった。</p> <p>施設の維持管理においては、利用者からの要望等を踏まえ感染症対策を適切に実施しているほか、施設修繕や点検業務等も適宜実施しており、良好な管理が行われている。</p> <p>利用者数では市設定の目標の60.2%でD評価、教室開催数では目標の100%でC評価であった。また、指定管理者が独自で定めた全国・関東等の大規模イベントの開催数は目標の433.3%と目標を大幅に上回った。一部目標が下回った点があったものの、その他の管理は概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていたことから、総括評価をCとした。</p>
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

<p>ア 市の作成した年度評価案の妥当性について 市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。</p> <p>イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について （ア）利用者数は低迷しているものの、スポーツ教室の開催回数などは評価できる。 （イ）老朽化による緊急性の高い修繕は、積極的に実施されたい。</p>
--